

# I 機 構

# 1 沿革

食品安全検査センターは、平成 15 年 4 月、衛生環境研究所の附置機関として衛生環境研究所 2 階に設置された。

群馬県では相次ぐ食に係わる諸問題の発生を契機に、平成 14 年 4 月、知事直轄・部局横断型の組織として食品安全会議が設置された。

食品安全会議を中心に食品安全への取り組みとしていくつかの検討部会が組織され、そのうち、「食品安全検査等強化検討部会」において、県内における食品等の検査の効率化、信頼性の確保、高度化する検査への対応及び食品検査技術情報の収集等を推進するための検討が行われた。

その結果、県内 3 保健福祉事務所及び衛生環境研究所で実施されてきた食品、医薬品、家庭用品等の理化学検査を集約するとともに、群馬県農薬適正使用条例に基づく県内産農産物の残留農薬の検証検査も含め、一元的にこれらの検査を実施する検査センター設置の提案がなされた。これを基に生産から加工、流通に至るまでの食品検査及び医薬品、医療機器、家庭用品等の理化学検査を専門的に行う検査センターが 3 グループ、13 名の体制で設置された。

平成 15 年 10 月 5 日には、改築工事が終了し、本格稼働したことを記念して開所式が行われ、施設が一般に公開された。

翌 16 年 4 月、組織改正により附置機関から独立した組織である専門機関となった。また、同年 8 月、検査センターの独自事業として、民間検査機関への技術支援、一般からの見学研修者の受入れ及び調査研究等を盛り込んだ「ステップアップ事業」がスタートした。さらに、12 月にはホームページを開設し、食品等に関する情報の発信機能を充実させた。

平成 18 年 4 月、3 保健福祉事務所で行っていた食品微生物検査が検査センターに集約、検査第四グループが設置され、17 名体制となった。また、食の安全安心へ向けた取組とし消費者等との相互の情報交換を目的とした「コミュニケーション事業」を開始した。8 月、児童向け「第 1 回夏休み食品科学教室」を開催した。

平成 20 年 4 月、行政組織改正によりグループ制から係制となったことから検査第一係から第四係とした。

平成 21 年 4 月、前橋市の中核市移行により定員 1 名減となり、16 名体制となった。

平成 23 年 4 月、高崎市の中核市移行により定員 1 名減となり、15 名体制となった。

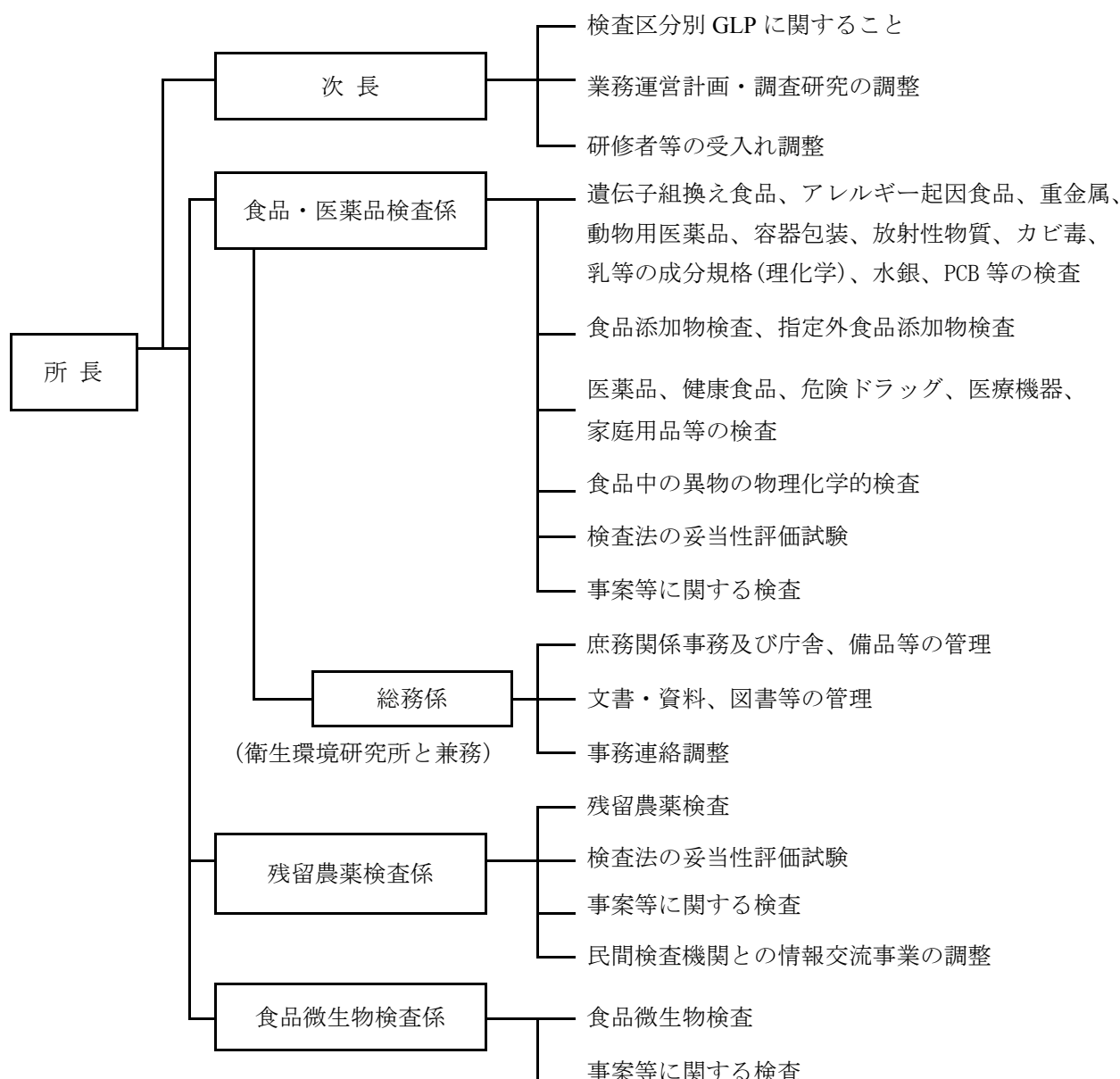
平成 25 年 4 月、検査第一係から第四係の 4 係制から食品・医薬品検査係、残留農薬検査係、食品微生物検査係の 3 係に組織編成された。

## 組織と職員数の変遷

年月日	組織の改正	職員数
H15. 4. 1	衛生環境研究所と保健福祉事務所の食品検査部門（理化学検査）を集約し、衛生環境研究所の附置機関として食品安全検査センターを設置	13人
10. 5	開所式を実施、一般公開、食品検査が本格稼働	
H16. 4. 1	組織再編成により専門機関となる。	
8.30	県内民間検査機関の技術支援などを盛り込んだ「ステップアップ事業」を開始	
11.25	公開講演会「精度管理の専門技術研修会」を実施 第1回民間検査機関との情報交換会を開催	
H17.11. 7	ポジティブリスト制度に伴う「第1回食品検査技術研修会」開催	
H18. 3.23	クロスチェック事業に関する「第1回民間検査機関との技術情報交換会」を開催	
4. 1	3保健福祉事務所の検査部門（食品微生物検査）を検査センターに集約 コミュニケーション事業を開始	17人
8. 1	第1回「夏休み食品科学教室」を開催	
H20. 4. 1	組織改正に伴いグループから係制に改正	
H21. 4. 1	前橋市の中核市移行により定員1名減	16人
H23. 4. 1	高崎市の中核市移行により定員1名減	15人
H25. 4. 1	組織改正に伴い4係から3係に編成 定員 1 名減	15人*

\*過員配置職員 1 名含む

## 2 組織と業務内容 (H26.4.1)



## 3 職種別職員数 (H26.4.1)

	薬剤師	獣医師	農芸化学	臨床検査技師	事務	計
所長	1					1
次長		1				1
食品・医薬品検査係	4 (再任用 1)			1	(兼務 3)	5 (兼務 3) (再任用 1)
残留農薬検査係	1		3			4
食品微生物検査係	2			1		3
合計	8 (再任用 1)	1	3	2	(兼務 3)	14 (兼務 3) (再任用 1)

#### 4 主要備品一覧 (H26.4.1)

No	備品名	型式	購入年度 (平成)
1	DNA 増幅装置	TaKaRa PCR Thermal Cycler Dice TP650	18
2	GPC 装置	島津 GPC クリーンナップシステム	15
3	ICP 発光分光分析装置	リガク CIROS-120	15
4	ガスクロマトグラフ (FPD)	島津 GC-2010	17
5	ガスクロマトグラフ (NPD)	HP 6890	10
6	ガスクロマトグラフ ( $\mu$ ECD)	HP 6890	10
7	ガスクロマトグラフ-質量分析装置	Agilent 5973N	15
8	ガスクロマトグラフ-質量分析装置	Agilent 5975	17
9	ガスクロマトグラフ-質量分析装置	Agilent 5975C	23
10	過流式エバポレーター	Zymark Turbo Vap LV	8
11	過流式エバポレーター	Zymark Turbo Vap LV	19
12	原子吸光光度計	バリアン Spectr AA-220	10
13	高速液体クロマトグラフ	島津 LC10A	15
14	高速液体クロマトグラフ	島津 LC20AD	19
15	高速液体クロマトグラフ	Agilent 1260 Infinity	24
16	高速液体クロマトグラフ-質量分析装置	アプライドシステムズ API2000	15
17	高速液体クロマトグラフ-質量分析装置	Waters UPLC/Quattro Premier XE	21
18	固相抽出装置	Zymark Rapid Trace	7
19	固相抽出装置	Zymark Rapid Trace	15
20	固相抽出装置	Caliper Rapid Trace	19
21	固相抽出装置	Caliper Rapid Trace	20
22	固相抽出装置	Zymark Rapid Trace	21
23	水銀分析計	日本インスツルメンツマーキュリーMA2000	15
24	超臨界流体抽出装置	ISCO SFX 220	15
25	超臨界流体抽出装置	ISCO SFX 220	15
26	分光光度計	日立 U-3310	10
27	マイクロウェーブ試料前処理装置	マイルストーン ETHOS TC	17
28	マイクロプレートリーダー	テカン サンライズリモート	19
29	電子顕微鏡	日立 7500・S3500N	9
30	溶出試験器	バンケル VK7010	13
31	顕微フーリエ変換赤外分光装置	サーモニコレジヤパン ケンタウルス	13
32	蛍光 X 線アナライザー	セイコーインスツルメンツ SEA5120	11
33	マイクロスコープ	キーエンス VH-550SP1382	18

(衛生環境研究所との共同使用備品含む)